

地域医療・福祉

選択と集中・ 分担と連携

京都府中丹地域医療再生計画（平成24年国承認）に基づき、「選択と集中」「分担と連携」を基本コンセプトに、市内の公的4病院に分散する診療機能や資源を選択し、集中することで、診療機能のセンタリ化を図ってきました。

●舞鶴医療センター

◇特長的診療機能

脳血管疾患に対応する「脳卒中センター」とハイリスク出産に対応する「周産期母子医療サブセンター」、京都府北部唯一の「新生児特定集中治療室（NICU）」がある小児科診療を行っています。

◇施設整備

- ・平成28年7月、医療センター新病棟が完成
- ・鉄筋コンクリート造7階建て
- ・一般病床、緩和ケア病床、新生児特定集中治療室、脳卒中集中治療室、放射線施設



◇高度医療機器等の導入・機能強化
京都府北部唯一の新生児特定集中治療室



●舞鶴共済病院

◇特長的診療機能

舞鶴共済病院は、心疾患に対応する「循環器センター」と高度医療機器・ダビンチによる手術が可能な泌尿器科診療を行っています。

◇施設整備

- ・平成25年12月、舞鶴共済病院新病棟が完成
- ・鉄筋コンクリート造5階建て
- ・入院病床、透析センター、感染症対応室等



◇高度医療機器等の導入・機能強化
平成30年12月、舞鶴共済病院に内視鏡手術支援ロボット「ダビンチ」が導入



●舞鶴赤十字病院

◇特長的診療機能

「リハビリテーションセンター」として回復期病床の確保と高度医療機器・「Mako」システムによる手術が可能な整形外科診療を行っています。

◇施設整備

- ・平成26年8月、舞鶴赤十字病院東棟（リハビリセンター）が完成
- ・鉄骨造3階建て
- ・回復期病床、リハビリ施設、府緊急時放射線検査施設としての機能



●市立舞鶴市民病院

◇特長的診療機能

急性期を担う市内公的3病院等と連携し、慢性期医療を担っています。

◇施設整備

- ・平成26年4月、市民病院が西地区に移転、開業
- ・鉄骨造3階建て
- ・療養病床に特化
- ・長期にわたり療養が必要な方に対し医学的管理のもと、看護や生活支援などを行う医療療養型病院



▶ロボットクアーム手術支援システムMakoシステム

◇高度医療機器等の導入・機能強化
令和5年6月、京都府内初、舞鶴赤十字病院に人工関節手術支援ロボット「Mako」システムが導入



身近なかかりつけ医

舞鶴医師会の会員でもある開業医は、市民の身近な医療機関として、日頃の診療活動をはじめ、特定健診やがん検診、学校医や産業医など、地域の健康づくりのために医療・公衆衛生活動に取り組んでいます。



▲令和2年10月、西地区に移転した医師会館

